

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
ほたて貝部、漁場環境部
青森県 東青地方水産事務所
下北地方水産事務所
水産振興課
青森市水産振興センター

ホタテガイ採苗速報

稚貝を有効活用するために袋替えを控えてください

令和5年6月2～6日に陸奥湾16定点で第2回臨時付着稚貝調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 各地採苗器への付着状況

各湾の採苗器への付着状況は、別表1、2および図1～3のとおりです。ホタテガイ稚貝の平均付着数は西湾で2,334個/袋、東湾で7,221個/袋でした。上磯地区（平舘本所～蓬田村）の平均値4,851個/袋と比較して青森～平内西部地区では823個/袋と西湾では昨年と同様に後方で付着数が少ない状況です。稚貝の平均殻長は西湾で2.70mm、東湾で2.51mmと昨年同時期（第1回臨時付着稚貝調査）のそれぞれの平均値1.42mm、1.28mmよりも大きい状況です。

ムラサキガイは全湾平均で4,563個/袋、キヌマトイガイは全湾平均で7,363個/袋でした。なお、ウミセミの付着は袋の外側に1個/袋、ヒトデの付着は全湾で見られませんでした。

2 海況

水深15m層の6月第1半旬平均水温は、平舘ブイ、青森ブイでかなり高め、東湾ブイは欠測です。

3 今後の見込み

採苗器への付着数は海域や採苗器によってバラツキが見られます。

採苗器への付着数が少ないことから、**稚貝を有効活用するために袋替えを控えてください（裏面参照）**。**目詰まりなどで袋替えを迫られた場合には、新たな採苗器を用意し（採苗速報第11号参照）、裏面の注意点を参考**にしてください。また、目合いが2分未満のパールネットも用意してください。

ホタテガイの付着数および稚貝採取の時期については今後の情報を参考にしてください。

4 お知らせ

6月19日基準日に第2回全湾一斉付着稚貝調査（中層1袋）を行いますので、ご協力をお願いいたします。

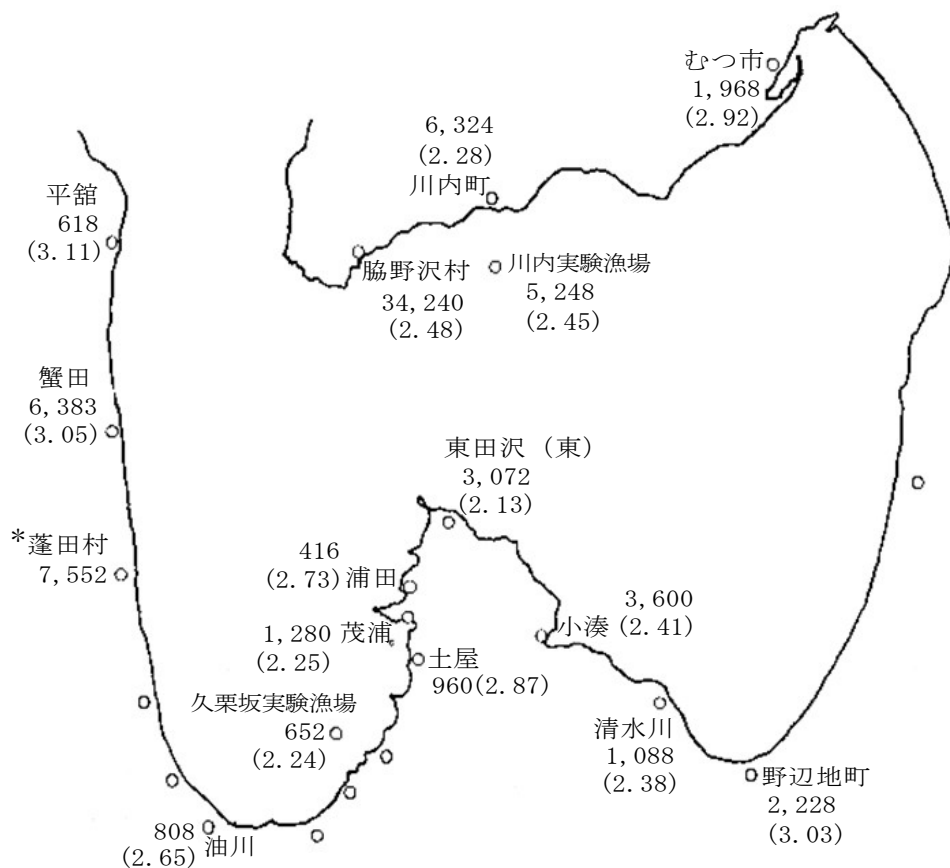


図1 調査地点毎のホタテガイ付着数[単位：個/袋(平均殻長mm)]

*：付着稚貝の殻長を測定していないため、平均殻長は未算出

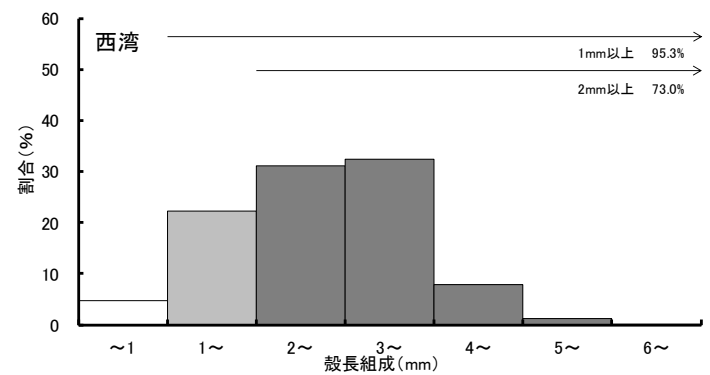


図2 臨時付着調査時のホタテガイ殻長組成（西湾平均）

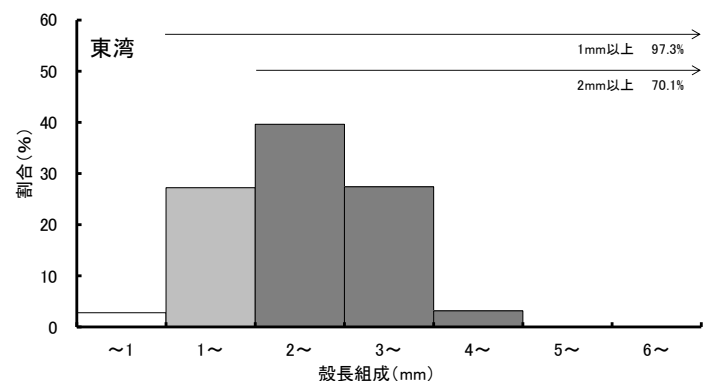


図3 臨時付着調査時のホタテガイ殻長組成（東湾平均）



①



②

※採苗器の袋替えの効果

約35,000個/袋付着した採苗器の袋替えをした結果、殻長4.5mm以上の種苗数は袋替えありが13,797個/袋、なしが29,426個/袋と袋を替えると種苗数が半分以下に減ります（図4）。

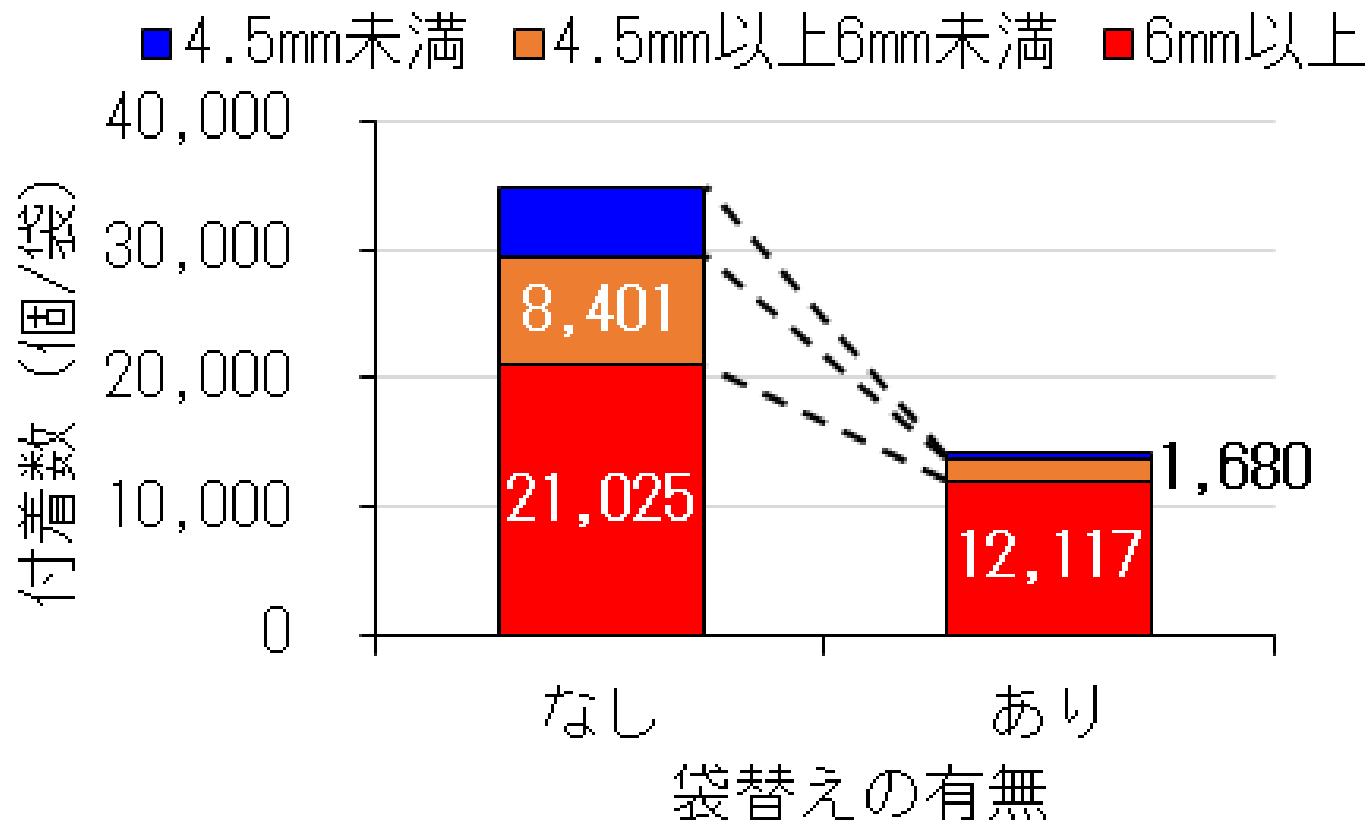


図4. 袋替えの有無別付着数

（赤：殻長6mm以上の種苗、橙色：殻長4.5mm以上6mm未満の種苗、青：殻長4.5mm未満の稚貝、図中の数字は種苗数）

※袋替えを実施する場合の注意点

- 稚貝を有効活用するため、新たな採苗器を用意する。
- 採苗器の状況を十分に把握する（稚貝の付着数は海域、垂下水深、投入時期等によって異なる）。
- 作業後は、施設を安定させる。